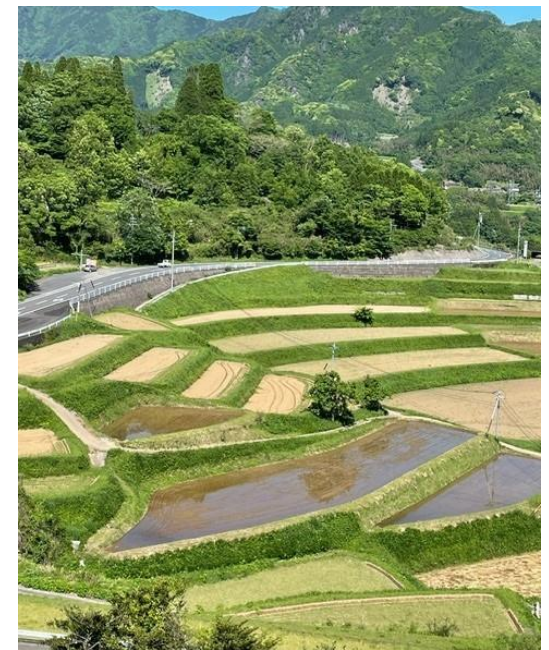
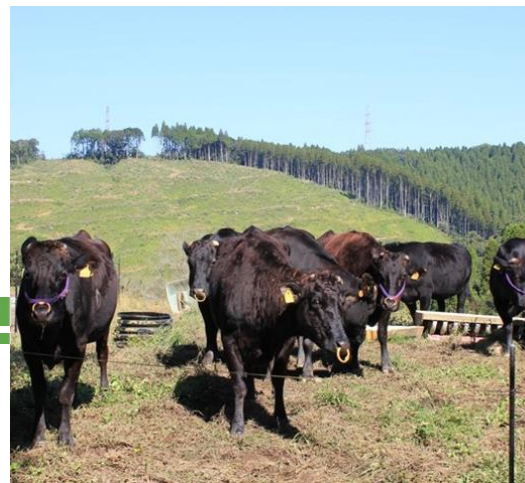


# てげ がんばっちよる 宮崎の農業

令和8年4月

九州農政局 宮崎県拠点



# はじめに

宮崎県の農業は、温暖な気候、十分な日照時間、年間降水量も多いなど、恵まれた自然条件のなか多様な農業が展開されており、農業産出額全国第7位（令和6年度）の食料供給基地として重要な役割を担っています。

また、食品製造や物流、観光など幅広い他産業と結びつき、県内経済振興や雇用創出にも一役買っています。

一方で、農業者の減少や高齢化、地球温暖化、自然災害の激甚化・頻発化など、農業を取り巻く環境は厳しいものとなっており、SDGsの広がり、脱炭素社会実現の取組など、「持続可能な魅力ある宮崎の農業」を実現するため、農業者、消費者、他産業等と共創していく必要があります。

九州農政局宮崎県拠点では、農業に携わるすべての方々はもちろん、消費者の皆様方にも宮崎県の農業の魅力を知っていただき、農業の現状を理解していただきたいとの思いから、令和4年に、この「てげ 頑張っちょる宮崎の農業」を作成し、令和5年には、G7農相宮崎会合を契機とした子ども向けの冊子も作成したところです。

令和6年には、四半世紀ぶりに「食料・農業・農村基本法」が改正され、リニューアル版を作成しました。

その後、データの更新に努めておりますので、一人でも多くの方の目にとまり、宮崎の農業を応援していただければ幸いです。

# もくじ

	頁		頁
◇宮崎県のすがたと話題	1	◇将来の担い手を育てる～トレーニング施設情報	13
◇データで見る宮崎の農林水産業	2	◇てげがんばっちよる農業者をご紹介!	14
◇宮崎の農林水産物	4	◇6次産業化から農山漁村における所得の向上、雇用の創出へ	16
◇すげっちやが宮崎の農林水産物!	5	◇次世代につなぐ宮崎の「棚田」	17
◇宮崎の宝「畜産」	6	◇宮崎の世界農業遺産・日本農業遺産	18
◇みどり戦略ってなんじゃろか?	7	◇農家経営の所得安定のために	19
◇みどり戦略の実現に向けた宮崎の取組	8	◇宮崎の「田んぼ」はどんなちよっと?	20
◇スマートな農業をやっちよるよ!	9	◇農林水産統計調査の活用	21
◇輸出もしちよるよ宮崎の農林水産物!	10	◇九州農政局宮崎県拠点では	22
◇みやざき輸出促進連絡会	11		
◇守っちよるよ農畜産物のブランド!	12		

主な資料：農林水産省ホームページ掲載データ

# 宮崎県のすがたと話題

●宮崎県は、九州の東部に位置し、山岳地帯が多く、平地は宮崎平野と西諸県・北諸県盆地を有する程度で、総面積 7,734km<sup>2</sup>のうち森林は75.6%、農地は8.3%となっています。農地は概して火山性特殊土壌で覆われています。海岸線は総延長 398kmで、北部と南部で一部屈曲に富んでいますが、中部は平坦な砂丘地帯となっています。

「日本のひなた宮崎県」に象徴されるように、日照時間や快晴日数は全国トップクラスで平均気温が高く、温暖な気候に恵まれています。

総農家数は全国の1.7%で、主業経営体数及び農業就業者数はそれぞれ3.0%、2.5%を占めています。

また、令和6年の農業産出額は全国7位の3,725億円となっています。

資料：統計でみる宮崎県の農畜産業2025  
(宮崎県農政水産部)

農業算出額上位5市町村

単位：億円

順位	前年順位	市町村	農業産出額	上位部門の産出額			
				1位部門		2位部門	
				部門	産出額	部門	産出額
1	(1)	都城市 (宮崎県)	981.0	豚	326.6	肉用牛	205.9
2	(2)	田原市 (愛知県)	891.1	花き	344.5	野菜	312.6
3	(3)	銚田市 (茨城県)	677.1	野菜	358.2	いも類	157.0
4	(4)	別海町 (北海道)	639.3	乳用牛	605.6	肉用牛	19.1
5	(8)	旭市 (千葉県)	559.4	豚	226.3	野菜	160.2

都城市は  
5年連続で  
日本一に

※市町村データは令和5年

●宮崎県総合農業試験場は、本県の主力品種である「ヒノヒカリ」の品質が、地球温暖化の影響により不安定化していることから、高温条件下でも品質や食味が優れる新たな品種として「南海189号」を育成しました。

品種名は、応募(約4,000件)の中から品種名検討委員会で「ひなた舞」に決定。国への品種登録の出願が受理されたことから、令和8年1月14日に発表されました。

「ひなた舞」は、県内普通期水稻の作付地域において栽培を推進し、令和9年産からの本格販売を予定しています。

## 【「ひなた舞」の命名イメージ】

- ・舞い上がるほどのおいしさや、米粒が立って舞っている様子
- ・音の響きが良く、米と舞をかけられる
- ・神楽が連想され、宮崎らしい打ち出しができる



暑さに強い米の新品種『ひなた舞』を発表する河野宮崎県知事

# データで見る宮崎の農林水産業



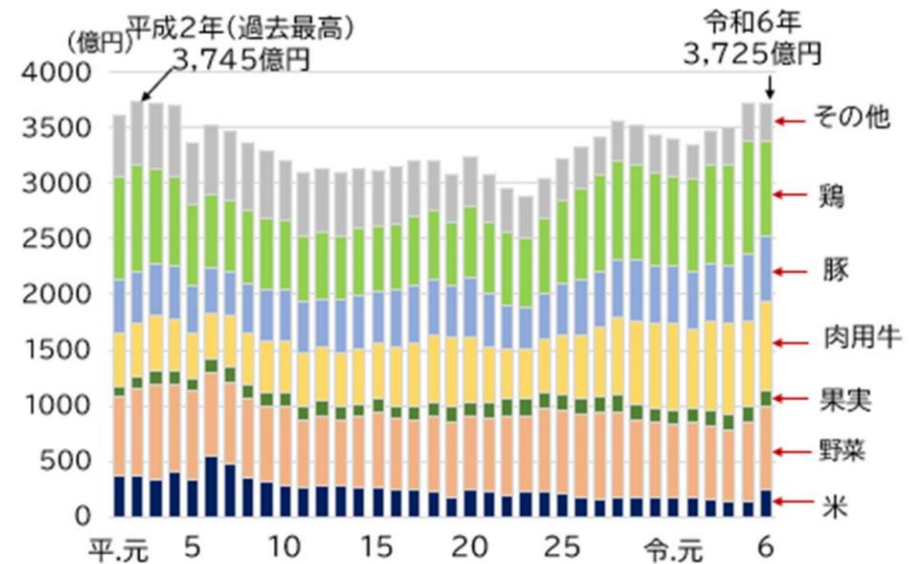
宮崎県拠点  
Webサイトに  
掲載中！

## データで見る宮崎の 農業産出額 !!

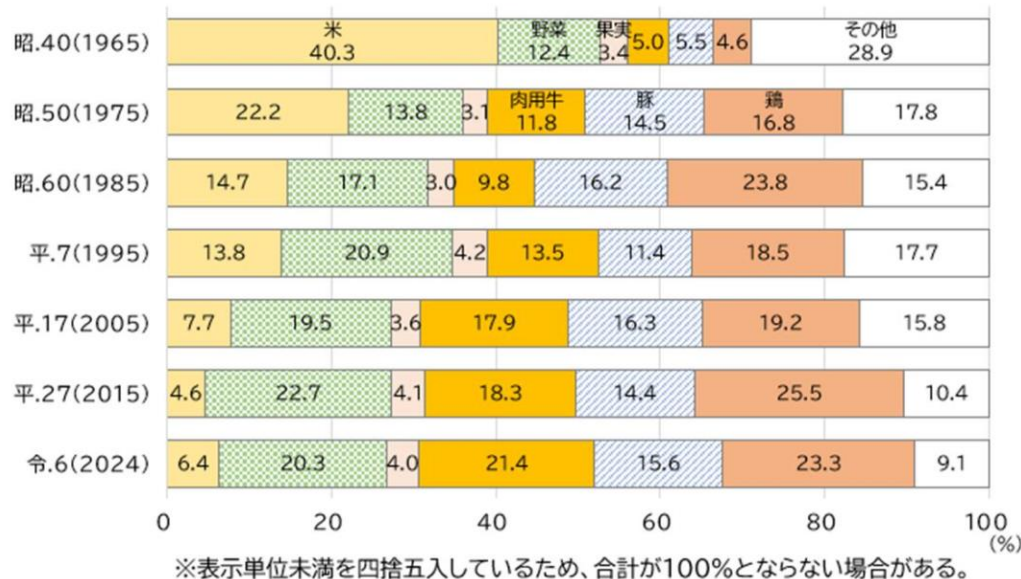
令和6年における宮崎県の農業産出額は、鶏（ブロイラー・鶏卵）の価格低下などが影響したことから前年比155億円（15.2%）減少したものの、米や野菜を中心とした耕種部門の価格上昇により同比146億円（12.2%）増加したことから、農業産出額合計では同比5億円（0.1%）増加し、**3,725億円（全国7位）**となりました（過去2番目の高水準）。

品目別にはきゅうりの**全国1位**を始め、全国上位の品目が多くあります。

## 農業産出額の推移



## 農業産出額の構成割合の推移



## 宮崎県の品目別順位

(単位:億円)

順位	品目	前年差	全国順位
1位	肉用牛	797	32
2位	ブロイラー	756	△ 71
3位	豚	580	△ 20
4位	米	237	91
5位	きゅうり	208	12
6位	ピーマン	119	△ 4
7位	生乳	88	2
8位	鶏卵	82	△ 84
9位	かんしょ	74	13
10位	トマト	64	3

資料：農林水産省 「令和6年農業産出額」

# データで見る宮崎の農林水産業



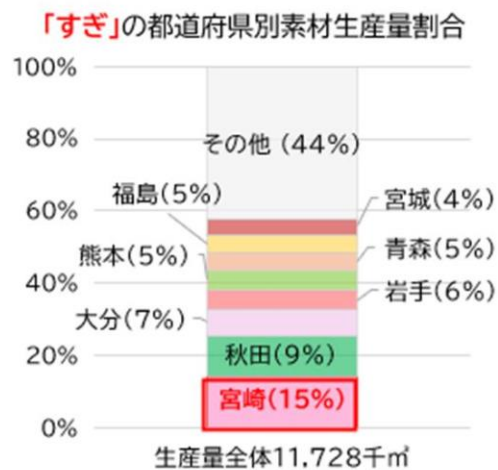
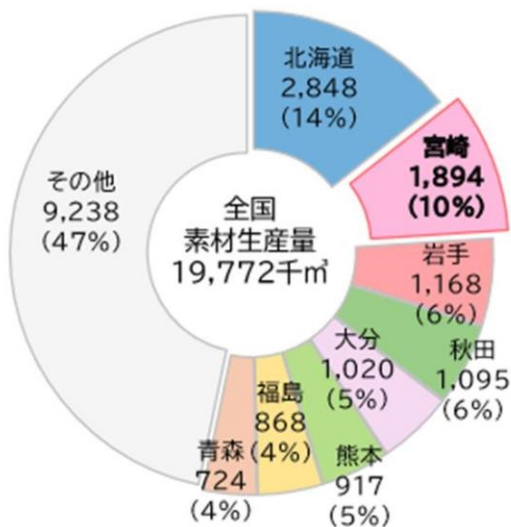
宮崎県拠点  
Webサイトに  
掲載中!

## データで見る宮崎の木材!!

宮崎県における令和6年の国産材の素材(丸太)生産量は、**1,894千m<sup>3</sup>** (全国に占める割合10%) で**全国2位**の素材生産量となっています。

宮崎県の素材生産量のうち「すぎ」は、**1,728千m<sup>3</sup>** (**91.2%**) で、都道府県別生産量割合は15%を占め、**全国1位**の素材生産量となっています。なお、宮崎県は平成3年以降、**34年連続1位**です。

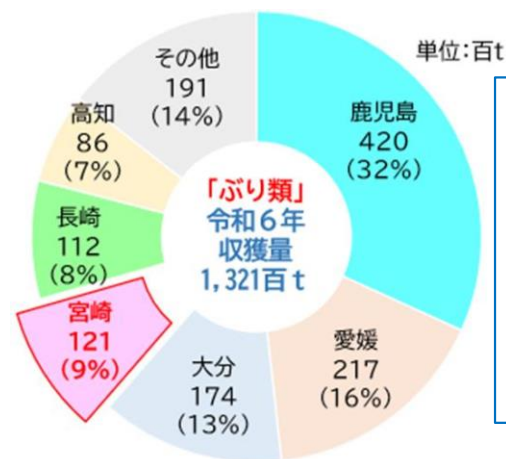
### 国産材の都道府県別素材(丸太)生産量



資料：農林水産省 「令和6年木材統計」

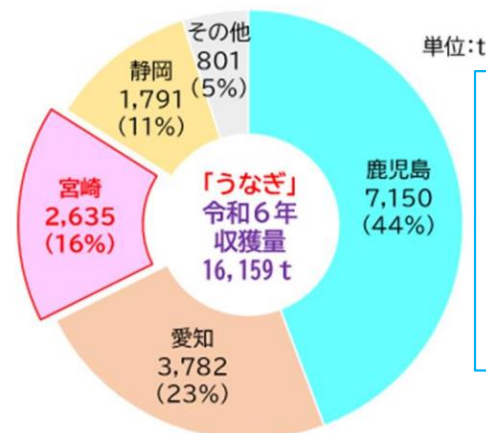
## データで見る宮崎の養殖業!!

### 海面養殖業「ぶり類」収穫量 (全国)



令和6年海面漁業・養殖業生産量のうち海面養殖業「ぶり類」の収穫量は、全国で13万2,100 t、**宮崎県は1万2,100 tで全国第4位**の収穫量となっています。

### 内水面養殖業「うなぎ」収穫量 (全国)



令和6年内水面養殖業のうち「うなぎ」の収穫量は、全国で1万6,159 t、**宮崎県は2,635 tで全国第3位**の収穫量となっています。

資料：農林水産省 「令和6年海面漁業・養殖業生産量」

# 宮崎の農林水産物

## 西臼杵地区

- 【農畜産物】 水稻(ヒノヒカリ)、トマト、きゅうり、ほうれんそう、ピーマン、くり、きんかん、ゆず、ホオズキ、ランタンキュラス、茶、肉用牛、ブロイラー
- 【林産物】 スギ、乾しいたけ
- 【水産物】 やまめ

## 西諸県地区

- 【農畜産物】 水稻(ヒノヒカリ)、メロン、ごぼう、さといも、ほうれんそう、ピーマン、いちご、なし、ぶどう、くり、マンゴー、キク、鉢苗物、葉たばこ、肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー、採卵鶏
- 【林産物】 スギ
- 【水産物】 チョウザメ

## 北諸県地区

- 【農畜産物】 水稻(ヒノヒカリ)、きゅうり、ごぼう、さといも、いちご、ほうれんそう、かんしょ、きんかん、茶、肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー、採卵鶏
- 【林産物】 スギ、生しいたけ
- 【水産物】 こい

## 南那珂地区

- 【農畜産物】 水稻(コシヒカリ)、かんしょ、ピーマン、きゅうり、ごぼう、温州みかん、マンゴー、きんかん、ぽんかん、日向夏、不知火、スイートピー、ホオズキ、肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー
- 【林産物】 スギ
- 【水産物】 かつお類、まぐろ類、ぶり類、まあじ、いせえび、チョウザメ

## 東臼杵地区

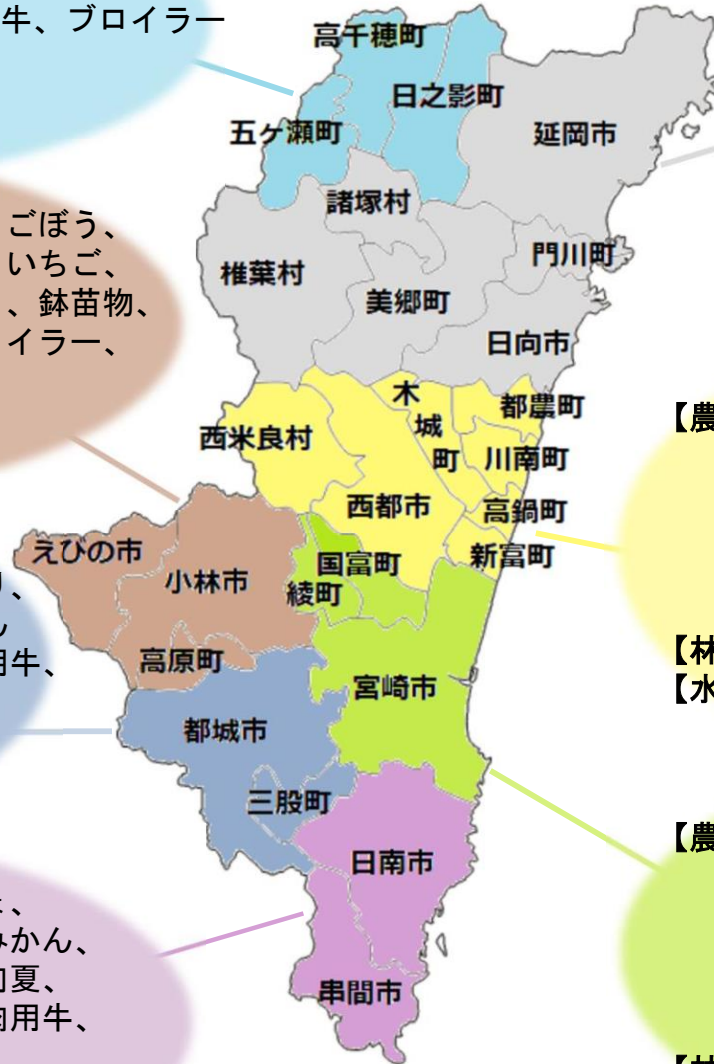
- 【農畜産物】 水稻(ヒノヒカリ)、トマト、たまねぎ、ほうれんそう、きんかん、くり、平兵衛酢(へべす)、かき、スイートピー、しきみ(切り枝)、ホオズキ  
肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー、採卵鶏
- 【林産物】 スギ、乾しいたけ、木炭
- 【水産物】 いわし類、さば類、まぐろ類、ぶり類、まかじき、まあじ、あゆ、うなぎ、チョウザメ

## 児湯地区

- 【農畜産物】 水稻(コシヒカリ)、ピーマン、きゅうり、トマト、ほうれんそう、にら、スイートコーン、にがうり、マンゴー、ぶどう、ゆず、スイートピー、ユリ、シンビジウム、茶、葉たばこ、肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー、採卵鶏
- 【林産物】 スギ
- 【水産物】 まぐろ類、チョウザメ、こい、うなぎ

## 中部地区

- 【農畜産物】 水稻(コシヒカリ)、きゅうり、ピーマン、だいこん、トマト、いちご、しょうが、マンゴー、日向夏、温州みかん、きんかん、キク、バラ  
茶、葉たばこ、肉用牛、乳用牛、豚、ブロイラー
- 【林産物】 スギ、えのきたけ
- 【水産物】 うなぎ、ちりめん、いせえび



資料：統計でみる宮崎県の農畜産業2025「農産物マップ」  
宮崎県水産業の動向と水産施策[令和]6年度版

# すげっちゃんが 宮崎の農林水産物！

## 収穫量 全国1位！

きゅうり



●鮮度抜群の「ワンタッチきゅうり」など、高い生産技術により年間を通じ高品質で安定した量を出荷する一大産地。

●1820年頃、宮崎市赤江で発見された1本の木が広まったもの。年間 3千トン前後が出荷される特産果樹。



日向夏

きんかん



●完熟きんかん「たまたま」は、大玉で糖度16度以上と甘く、生のままおいしく食べられる。

## 収穫量 全国2位！

ピーマン



●ビタミンCの含量が高く、「みやぎきビタミンピーマン」として健康に着目した販売にも取り組む。

●完熟にこだわり、樹上熟成し自然落果したものだけを収穫。県ブランド「太陽のタマゴ」は全国的に高い認知度を誇る。

マンゴー



## 飼養羽数 全国2位！



ブロイラー

●年間1億羽以上を出荷し、多くの関連産業や雇用面から、地域経済を支える基幹品目。

## 飼養頭数 全国3位！

●安心安全な県産豚肉「宮崎ブランドポーク」など、高品質で特徴ある豚肉生産を推進。

●第12回 全国和牛能力共進会で「宮崎牛」は、内閣総理大臣賞を4大会連続で受賞。大相撲優勝力士に、県知事賞として毎年宮崎牛1頭分を贈呈。

豚



肉用牛



## これも全国1位やっちゃんが

令和6年の本県のスギ素材（丸太）生産量は、172万8千立方メートルで、平成3年以降34年連続日本一。



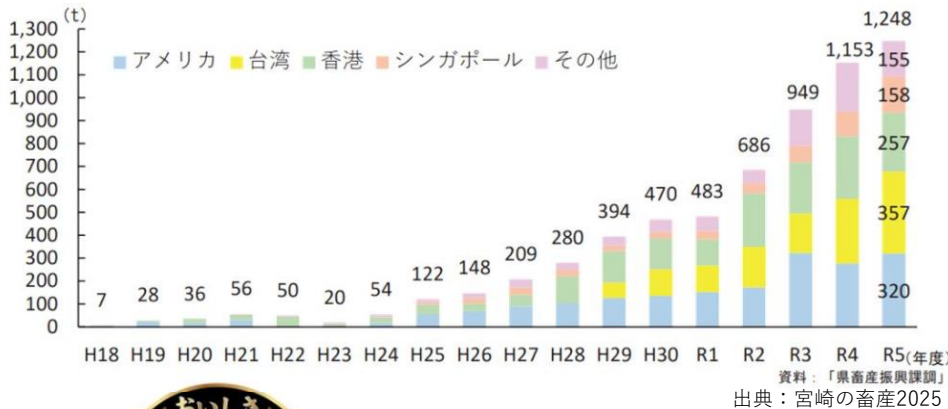
近海かつお一本釣りによる漁獲量は、平成6年から連続日本一。



# 宮崎の宝「畜産」

## 世界へ羽ばたく「宮崎牛」

- 宮崎牛とは
  - ・宮崎県内で生産・肥育された**黒毛和種**
  - ・（公社）日本食肉格付協会が定める格付基準で肉質等級が**4等級以上**
  - ・宮崎県有種雄牛、もしくは家畜改良のために指定された種雄牛を父にもつもの
- 宮崎牛は、**第12回全国和牛能力共進会**（令和4年10月）において、8部門中2部門（第3区、第7区）の優等賞首席に加え、今大会から新設された第7区（**脂肪の質評価群**）で最高賞となる**内閣総理大臣賞**を受賞しました。
- 宮崎県産牛肉は、**アメリカ・台湾・香港などに輸出**しており、令和6年度には過去最高の1,425tを記録しました。（※宮崎牛以外の牛肉も含む。）



「日本一」宮崎牛 ロゴマーク



平成29年12月に、地理的表示（GI）に登録されました。

## 中山間地域で和牛放牧を推進

- 宮崎県は中山間地域や棚田が多く、自然環境に配慮した**資源循環型農業**である**和牛放牧**を中心に、**飼料のコスト削減、農地の有効利用、畜産物の粗放的生産手段**として推進されています。
- 牛が、自由に歩き回ることによって、運動不足軽減やストレス解消になり、**アニマルウェルフェア**に繋がります。
  - ・令和5年度放牧頭数（戸数）1,208頭（91戸）

出典：宮崎の畜産2025

- 事例集（宮崎の放牧）  
宮崎県内で放牧を実践している農家の取組状況や課題等を取りまとめています。



詳しくはこちらから  
宮崎県拠点Webサイト  
(宮崎県内の放牧の取組！)

## 宮崎を代表する「宮崎ブランドポーク」

- （公社）日本食肉格付協会による格付が「中」以上で、宮崎県内で安定して生産され、**安心・安全の条件を満たした豚**が「**宮崎ブランドポーク**」となります。
- 宮崎ブランドポークとしての基準をクリアした中で、独自の特徴のあるものが**個別銘柄**として認定されています。

<例>

- ・おいも豚
- ・まるみ豚
- ・かんしょ豚
- ・宮崎米寿ポーク
- ・はざまのきなこ豚
- ・愛豚隊
- ・観音池ポーク
- ・宮崎きれいポーク
- ・美咲隊
- ・日向へべす豚



# みどり戦略ってなんじゃろか？

○**みどり戦略(みどりの食料システム戦略)**とは、未来の子どもたちの「食」を守るため、SDGsや環境問題に対応した持続可能な日本農業の実現に向けた取組です。

わたしたちの「食」は、**調達から生産、加工、流通、消費**まで、あらゆる関係者のつながりによって成り立っており、これを1つの大きな仕組みとしてとらえたものを「**食料システム**」と呼んでいます。この「食料システム」を**環境にやさしい (=みどり)**ものとし、みんなで身近な「食」について関心をもって、これを支えていくことが大切です。

## 【みどり戦略の目標】

生産資材の調達、生産、加工・流通、消費まで食料供給全体を通じ、環境負荷の軽減を推進

2050目標:①農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現 ②化学農薬・肥料の50%・30%削減

③有機農業耕地面積の25%(100万ha)までの拡大 など



バイオマス発電

○資材・エネルギー調達における脱輸入・脱炭素・環境負荷軽減の推進

調達

生産

○イノベーション等による持続的生産体制の構築



スマート技術によるピンポイント農薬散布



学校への出前講座

○環境にやさしい持続可能な消費の拡大や食育の推進

消費

加工・流通

○ムリ・ムダのない持続可能な加工・流通システムの確立



データ・AIを活用した需給予測システムの構築

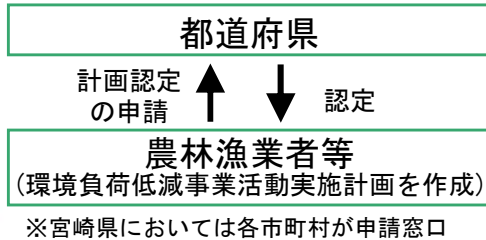
# みどり戦略の実現に向けた宮崎の取組

## みどり認定

みどりの食料システム法に基づき、環境負荷低減に取り組む農林漁業者が作成する「環境負荷低減事業活動実施計画」を都道府県が認定する制度です。

- ①土づくりと化学肥料・化学農薬の使用低減に一体的に取り組む事業活動
- ②温室効果ガスの排出量の削減に資する事業活動
- ③その他農林漁業に由来する環境への負荷の低減に寄与する事業活動

### 認定スキーム



## みえるらべる

温室効果ガス削減と生物多様性保全への貢献を、取組の度合いに応じて算定シートで評価し、星の数でラベル表示する取組です。環境にやさしい農業の取組を消費者にアピールすることができます。

### 対象品目(24品目(R8.4月現在))

米、トマト(露地・施設)、キュウリ(露地・施設)、なす(露地・施設)、ほうれん草、白ねぎ、玉ねぎ、白菜、キャベツ、レタス、大根、にんじん、アスパラガス、ミニトマト(施設)、いちご(施設)、ピーマン(露地・施設)、リンゴ、温州みかん(露地・施設)、ぶどう(露地・施設)、日本なし、もも、ばれいしょ、かんしょ、茶

※括弧書きがないものは全て露地のみ



## J-クレジット

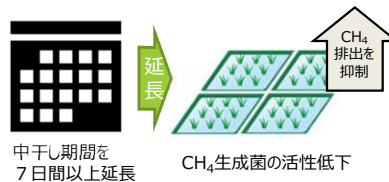
省エネルギー設備の導入等によるCO2等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO2等の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。

本制度を活用すると、地球温暖化対策のPR効果に加え、クレジットを温室効果ガスを排出する側の大企業等へ売却することで、売却益を得ることができます。

### <取組例>

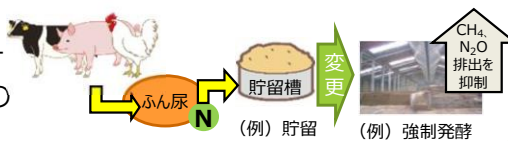
#### ・水稻栽培における中干し期間の延長

水稻の栽培期間中に水田の水を抜いて田面を乾かす「中干し」の実施期間を従来よりも延長することで、土壌からのCH<sub>4</sub>排出量を抑制



#### ・家畜排せつ物管理方法の変更

家畜排せつ物の管理方法を変更することにより、メタン(CH<sub>4</sub>)及びN<sub>2</sub>Oの排出量を抑制



## 宮崎県内におけるみどりの食料システム戦略の実現に向けた取組事例集

宮崎県内で、農林水産業の環境負荷低減と持続的発展に向けて取り組んでいる事例を取りまとめましたので、取組を始める参考としてご活用ください。



## みどり戦略学生チャレンジ

将来を担う若い世代の環境に配慮した取組を促すため、農業大学校や農業高校を含む大学生や高校生等の個人・グループが「みどりの食料システム戦略」に基づいた活動を実践する機会として開催しています。



# スマートな農業をやっちよるよ！

○ 生産性向上や労働力軽減を図るため、宮崎県内ではさまざまなスマート農業機械の普及・推進の取組が行われています。

## ○ スマート農業技術活用促進法

令和6年に施行されたスマート農業技術活用促進法では、農業を取り巻く環境の変化に対応して、農業の生産性の向上を図るため、「スマート農業技術の活用及びこれと併せて行う農産物の新たな生産の方式の導入に関する計画（生産方式革新実施計画）」と「スマート農業技術等の開発及びその成果の普及に関する計画（開発供給実施計画）」の2つの認定制度を設けています。

このうち、**生産方式革新実施計画の認定実績は、全国で120件、うち宮崎県で8件となっています。**（令和8年3月24日時点）

### 【宮崎県内の生産方式革新実施計画認定一覧】

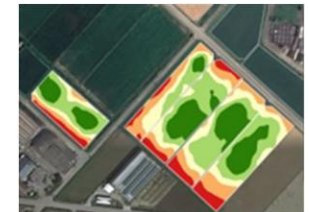
認定日	所在地	事業者名	対象品目	計画の概要
R7.1.31	えびの市	株式会社ファームヤマザキ	水稲	・労働時間削減に資するスマート農業機械の導入と、中山間でも作業効率を高めうる農地集約・畦畔除去で収益性アップ
R7.1.31	西都市	合同会社継	きゅうり	・高温下でも省力的に品質等を確保できる統合環境制御装置と、その効果を高める高軒高ハウスの導入で収益性アップ
R7.3.28	西都市	株式会社三共作業場	水稲	・ほ場区画拡大による自動操舵トラクターの作業効率向上と、均平化による水管理システムを通じた品質・収量の向上で、収益性アップ
R7.10.15	綾町	合同会社アヤオーガニックワークス	水稲・露地野菜	・鳥獣害防止用電気柵の電圧監視システムと、その効果を高める通電シートの利用、猟友会等との情報共有で収益性アップ
R7.11.27	串間市	株式会社くしまアオイファーム	かんしょ	・効率的に除草剤を散布するリモコン除草剤散布機の導入と、枕地の確保による機械の作業効率の向上で収益性アップ
R7.12.24	日南市	株式会社日南ファーム	豚豚	・データに基づき適切な母豚の飼養管理を行うシステムと、その効果を高めるウィンドレス(密閉型)豚舎の導入で収益性アップ
R7.12.24	高鍋町	合資会社木浦精米所	水稲	・労働時間削減に資するスマート農業機械と、作期の異なる品種の導入による機械稼働率の向上で収益性アップ
R8.1.28	宮崎市	長友 則道	水稲	・栽培管理システムで得られたデータを他の生産者と共有。分析データを基にほ場ごとの栽培管理を行うことで収益性アップ

## ○ 県内取組事例紹介

### 水田作

スマート農業技術を活用した水稲栽培の作業省力化

- 所在地：宮崎県西都市
- 経営体名：株式会社三共作業場
- 対象品目：水稲



自動操舵付きトラクター レーザーレベラー ギャルビオ(生育マップ)

### 畑作

スマート農業技術を活用したかんしょ栽培の作業省力化

- 所在地：宮崎県串間市
- 経営体名：株式会社くしまアオイファーム
- 対象品目：かんしょ



自動操舵システムを用いた畝立作業

開発供給実施計画の認定を受けている(株)FiledWorksの小型薬剤散布ロボット。畝間に除草剤を散布しながら直進する。

# 輸出もしちよるよ 宮崎の農林水産物！

○令和6年度の宮崎県の農畜水産物の輸出は、**121億円**で**13年連続過去最高**を更新。

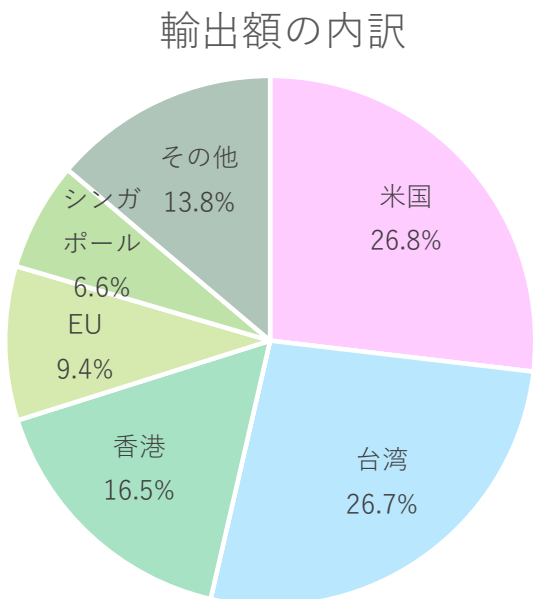
○主な輸出品目は、「茶」「かんしょ」「花き」「牛肉」「鶏卵」「水産物」。

○輸出額の8割を占める畜産物では、特に**牛肉は前年度比105%の約88億円**と堅調に推移しています。

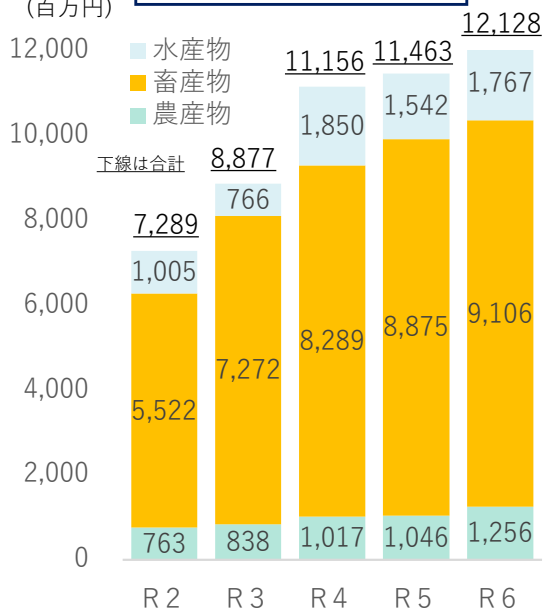
(主に米国、台湾、香港向け)

資料：宮崎県「令和6年度宮崎県産農畜水産物の輸出実績」

令和6年度 宮崎県産農畜水産物の輸出先国別金額割合



宮崎県農畜水産物の輸出額の推移



資料：宮崎県「令和6年度宮崎県産農畜水産物の輸出実績」

宮崎県内の令和6年度の輸出事業計画は**16件**で、令和5年度より1件増加。年々、輸出品目の広がりがあります。

今後も事業者の輸出への関心の高まりが確認できます。

	令和5年度	令和6年度
水産物	3件	2件
水産加工品	1件	1件
畜産物	3件	4件
果物	3件	2件
青果物	1件	1件
茶	1件	2件
調味料	1件	2件
椎茸	1件	1件
木材	1件	1件
その他(竹炭)	0件	1件
<b>計</b>	<b>16件</b>	<b>17件</b>

資料：農林水産省「輸出事業計画の公表」

宮崎県内の輸出の取組情報は、宮崎県拠点Webサイトに掲載しています。



# みやざき輸出促進連絡会

○オールみやざきで輸出拡大を目指し「輸出促進連絡会」を毎月定期的に開催しています。

## ●経緯

輸出促進について、各機関それぞれの手法で活動していたため、宮崎県拠点が声かけをし、輸出に関わる機関の情報共有の場として平成30年5月に設立。  
(事務局：宮崎県拠点)

## ●取組効果

- ・連絡会の場で輸出に関心がある生産者及び事業者の情報を共有し、新規事業者の掘起こしや問題解決に繋がった。
- ・海外の輸出状況や、商談会等のイベント情報の共有、年に1度は連絡会で輸出事業者を訪問し意見交換を実施。



輸出促進連絡会の様子

## 輸出促進連絡会の構成と主な機能

### 【輸出情報の共有】

- ・海外の輸出情報（規制、運搬、需要、課題など）を共有
- ・事業者への輸出促進アドバイスの向上

### 【輸出課題の解決】

- ・輸出の課題を共有
- ・解決できる課題は、その場で解決

### 【輸出促進連絡会】

九州農政局宮崎県拠点  
日本政策金融公庫宮崎支店  
宮崎県  
JETRO宮崎  
宮崎県農業法人経営者協会  
宮崎銀行  
みやざきフードビジネス相談ステーション

### 【輸出事業者新規開拓】

- ・輸出に関心がある事業者の掘起こしと共有
- ・GFP登録の推進
- ・JETRO宮崎の海外展開ネットワークへの登録推進
- ・初心者向け事業の活用を促す

### 【訪問の効率化】

- ・情報を持ち寄り、事業者の訪問優先順位を決定
- ・効率的な輸出促進につなげる

# 守っちょるよ 農畜産物のブランド！



- 地理的表示 (GI: Geographical Indication) 保護制度**は、地域で育まれた伝統を有し、その高い品質等が生産地と結びついている農林水産物や食品等の名称を、**知的財産として保護**する制度です。
- 2026年3月現在、全国で167産品が登録され、不正な地理的表示は行政が取締りを行います。
- 国内のみならず、海外との相互保護が実現した国・地域 (EU、英国) でも保護されます。

## 宮崎の GI 産品

### ○登録番号第55号 宮崎牛



登録年月日  
平成29年12月15日

- ・登録生産者団体  
より良き宮崎牛づくり対策協議会
- ・特性  
きめ細やかなサシを持ち、口に含むと広がるほのかな甘みと芳醇な香りが特徴。
- ・地域との結びつき  
昭和34年に肥育牛の飼料給与基準を策定。県内種雄牛の改良にも取り組み、昭和48年には「宮崎方式」と呼ばれる県内種雄牛の一元管理体制を全国で初めて構築。

### ○登録番号第64号 ヤマダイかんしょ



登録年月日  
平成30年8月6日

- ・登録生産者団体  
宮崎県農業協同組合 串間市大東地区本部
- ・特性  
加熱すると快いもろさのあるホクホクとした食感と上品な甘さ。鮮やかな紅色。丁寧なひげ根の処理による美しい外観。
- ・地域との結びつき  
周年出荷のための独自の越冬貯蔵方法を確立したほか、厳格な選別の実施等に昭和40年代から取り組み、全国有数の青果用かんしょ産地へ成長。近年は、輸出にも取り組んでいる。

### ○登録番号第173号 米良糸巻大根 (メライトマキダイコン)



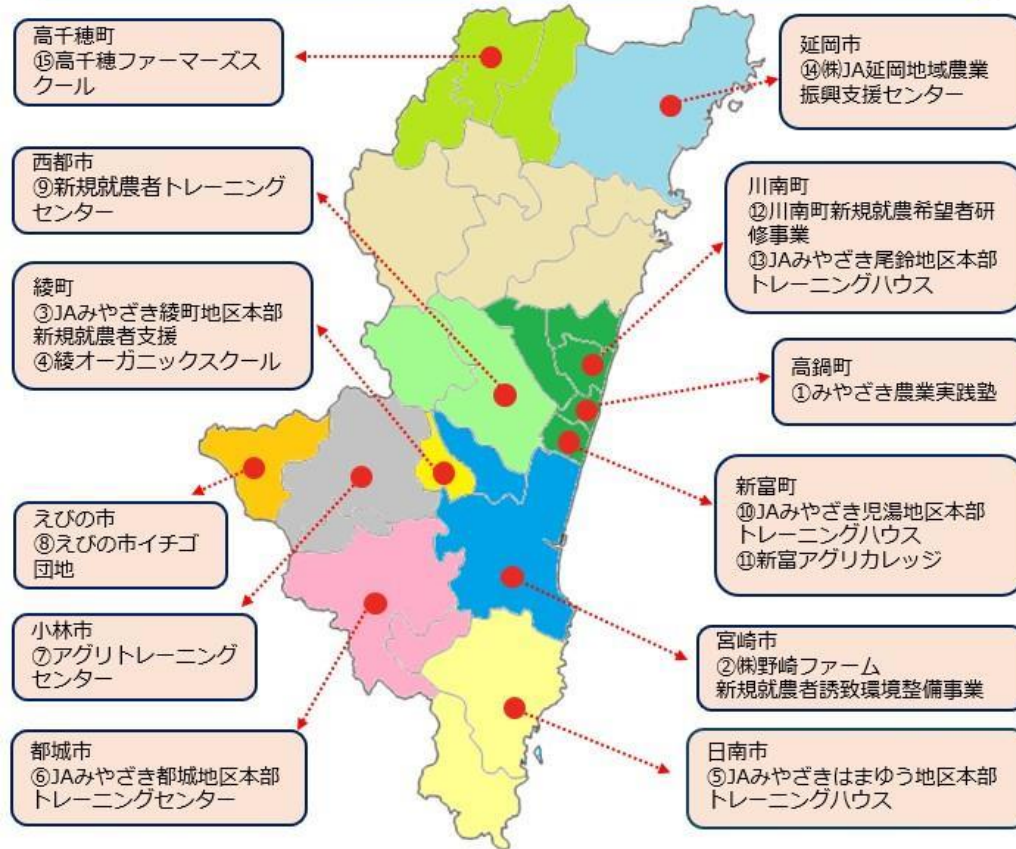
登録年月日  
令和8年3月25日

- ・登録生産者団体  
米良糸巻大根の会
- ・特性  
宮崎県児湯郡西米良村で古くから作り継がれてきた在来種の大根であり、紡錘形のずんぐりとした形と、白と赤の地色の根の表皮に赤紫色の糸を巻きつけたような複数の横条線が入る特徴的な外観を有する。肉質が緻密で、調理しても煮崩れしにくく、食感もカブのように柔らかい。糖度は6度前後と一般的に流通している青首大根と比べて2度程度高く、甘味が強い。
- ・地域との結びつき  
肥料や農薬をほとんど使用しなくてもよく育ち、中山間地域の傾斜地で焼畑に適した有力な農作物の一つとして栽培され、常畑へと転換した現在でも、地域の伝統野菜として途絶えることなく生産されている。特徴的な外観や食味といった在来種由来の特性維持のため、系統選抜と「すえもと」と呼ばれる伝統的な栽培方法により自家採種を行ってきた。

# 将来の担い手を育てる～トレーニング施設情報～

○宮崎県内のJA等研修施設で実施されている**新規就農希望者向け研修**について、**県内15ヶ所**の情報を宮崎県拠点Webサイトに掲載しています。

## 宮崎県内の新規就農研修受入先一覧



### みやざき農業実践塾

運営主体：農業総合研修センター



研修生が決定した就農予定作物の座学と技術指導を受けられます。施設研修では、ハウス4aでの播種から収穫物の販売まで一連の実践研修を実施。また、就農後もコーディネーターによる巡回フォローを実施しています。



### 研修生への支援

#### 研修期間中

(国) 就農準備資金 (就農時49歳以下)  
13.75万円/月 (165万円/年) × 最長2年間

(県) 農業担い手確保・育成基金事業  
50歳以上の研修生への支援  
実践塾：様々な施設等への視察研修

#### 新規就農時

(国) 経営開始資金 (就農時49歳以下)  
13.75万円/月 (165万円/年) × 最長3年間

#### 施設概要

- 所在地：児湯郡高鍋町持田5732
- 設置者：農業総合研修センター
- 開設：平成12年4月
- 施設：ハウス12棟 (4a×12)  
：露地ほ場1ha

#### 募集概要

- 募集期間：3月～5月
- 研修科目：希望品目 (施設野菜・露地野菜)
- 研修人数：14人程度/年
- 応募要件：概ね49歳以下 (50歳以上も可能)  
：宮崎県内での就農希望者
- 研修費用：54,000円/年 (経営実践コース)  
2,300円/年 (基礎体験コース)

#### 研修概要

- 研修期間：1年間
- \* 経営実践コース (7月～6月)  
：施設及びほ場等を使用し、栽培に必要な知識及び技術の習得
- \* 基礎体験コース (6月～5月)  
：インターネットを活用した農業基礎研修
- 研修生：研修中6名 (R8.3月末)  
修了者270名以上 (就農率86%以上)

(問い合わせ先)

県立農業大学校 農業総合研修センター  
児湯郡高鍋町大字持田5732  
0983-23-7447

2026年4月更新

新規就農者・担い手確保のため、平成28年から各JA管内等の新規就農希望者向けトレーニング施設等の整備がスタートし、**令和7年**には「(株)野崎ファーム」が雇用就農制度を活用した新規就農者育成を開始しました。

宮崎県拠点Webサイトでは、施設ごとに詳しい内容を掲載しています。



# てげがんばっちょる農業者をご紹介！

1

## 産地の維持と伝統文化の継承を！



- 名称：株式会社野崎ファーム
- 所在地：宮崎市
- 設立：令和3年1月
- 経営面積：ほ場（6ha(清武町・田野町)）
- 品目：大根・高菜等（漬物用）

### 【研修農場の経緯等】

◆株式会社野崎漬物は、自社ほ場や契約農家から原料を仕入れ、漬物製品等を製造していたが、高齢化と後継者不足が懸念されたことから、令和3年生産部門として株式会社野崎ファームを別法人として設立。

（特定技能外国人を雇用し運営）

◆令和7年、新規就農者誘致環境整備事業を活用し、機械等の導入を行い、併せて雇用就農資金を活用し新規就農希望者への研修を行う。

◆研修生については、随時1名を募集。研修内容は、年間を通じて、播種から収穫・加工までの一連の作業。

◆今後は、産地の維持と「大根やぐら」等の継承を図っていきたい。

2

## 放牧仲間を増やしたい！



(かとう つとむ)

- 氏名：加藤 伝さん  
(南那珂地域放牧研究会会長)
- 所在地：日南市南郷町
- 経営内容：肉用牛繁殖 母牛17頭、育成牛1頭  
子牛 8頭

(2025年11月時点)



詳しくはこちらから  
宮崎県拠点Webサイト  
(宮崎県内の放牧の取組！)

### 【就農の経緯等】

◆会社勤めをしていたが、父の入院を機に親元就農した。父子での労働力に限界を感じ放牧に興味を持ち、先駆者の放牧を視察し放牧の取組を開始。

◆畜舎に隣接する使わなくなったみかん園に放牧地2区画(3.5ha)を造成。

◆現在、牧草の育ちが良い日当たり良好な南斜面を利用した親子放牧を実践中。令和6年度から南那珂地域放牧研究会会長を務め、放牧仲間を増やすべく奮闘中。



# 6次産業化から 農山漁村における所得の向上、雇用の創出へ

- 宮崎県内では 6次産業化・地産地消費に基づく総合化事業計画の認定事業者が113件あります。(全国3位)
- 従来の6次産業化を発展させて、多様な地域資源も活用し、多様な主体の参画・連携の下で付加価値を創出することにより、農山漁村における所得の向上、雇用の創出を図ります。

## これまで6次産業化を推進

①次×②次×③次=6次(所得向上)

地域資源

農林水産物

事業主体

① 農林漁業者

事業分野

② 加工  
③ 販売

○ 宮崎県内の総合化事業計画  
<令和8年3月末現在>

- ・ 農畜産物関係 101件
- ・ 林産物関係 7件
- ・ 水産物関係 5件

総合化事業計画の認定件数の多い都道府県  
(件数/全国: 2,651)

1位	北海道	163
2位	兵庫県	119
3位	宮崎県	113

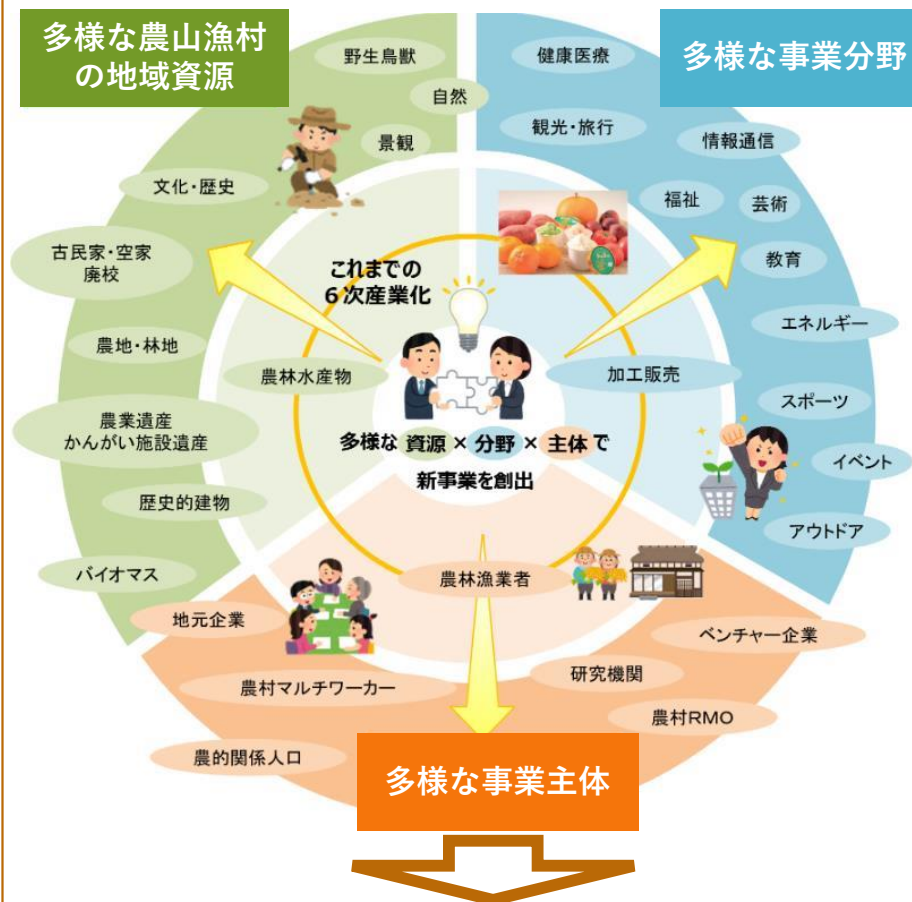
農山漁村の  
あらゆる  
地域資源を  
フル活用

他産業起点  
の多様な  
事業者との  
連携

多様な  
分野との  
連携

## 地域資源活用価値創出

(6次産業化を含む)

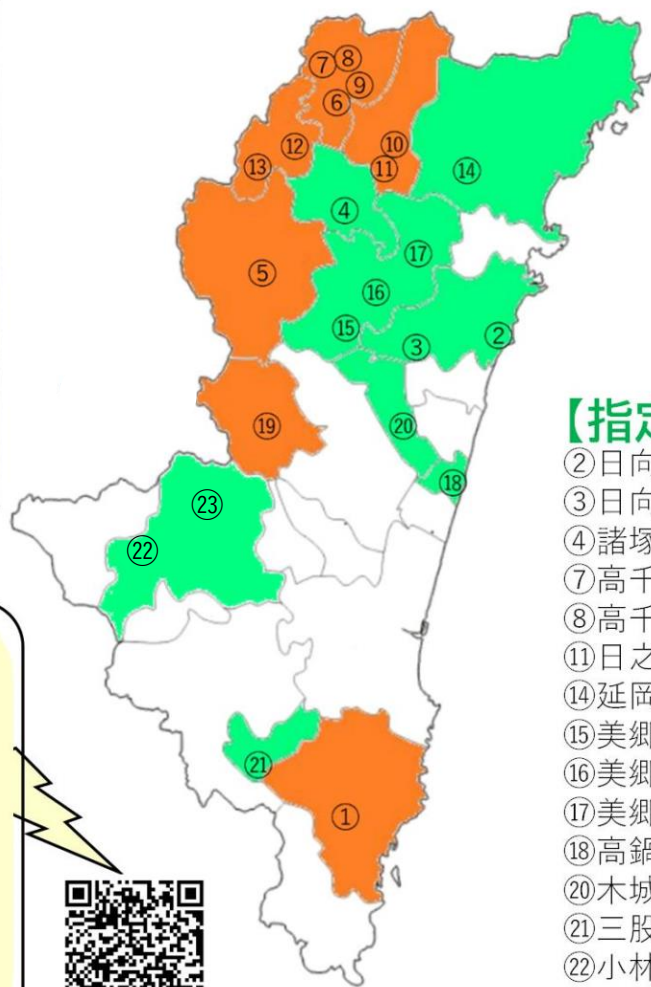


農山漁村地域における雇用・所得創出

# 次世代につなぐ宮崎の「棚田」

- 国民共有の財産であり宝である棚田を保全していくため、**棚田地域振興法**（令和元年法律第42号）に基づき**指定棚田地域**を指定しており、宮崎県では**23地域**が指定されています。（令和8年2月時点）
- 農林水産省では優良な棚田を認定する取組として、令和4年2月14日に「**つなぐ棚田遺産** ～ふるさとの誇りを未来へ～（ポスト棚田百選）」を選定し、宮崎県からは**13の棚田**が選定されました。

坂元棚田（日南市）



## 【つなぐ棚田遺産(13)】

- ①日南市酒谷村（坂元棚田）
- ⑤椎葉村（下松尾仙人の棚田）
- ⑥高千穂町（徳別当の棚田、川登棚田群）
- ⑨高千穂町岩戸村（尾戸の口棚田、東岸寺扇の峰棚田）
- ⑩日之影町七折村（深角棚田、石垣の村「戸川」）
- ⑫五ヶ瀬町三ヶ所村（下の原棚田、鳥の巣棚田）
- ⑬五ヶ瀬町鞍岡村（日蔭棚田）
- ⑰西米良村（向江棚田、春之平棚田）

## 【指定棚田地域(23)※上記8地域を含む】

- ②日向市岩脇村
- ③日向市東郷町
- ④諸塚村
- ⑦高千穂町田原村
- ⑧高千穂町上野村
- ⑪日之影町岩井川村
- ⑭延岡市北方村
- ⑮美郷町南郷村
- ⑯美郷町西郷村
- ⑱美郷町北郷村
- ⑲高鍋町
- ⑳木城町
- ㉑三股町
- ㉒小林市小林町
- ㉓小林市須木村

※指定順に記載

石垣の村「戸川」（日之影町）



写真提供：日之影町役場

「棚田」は、伝統・文化・美しい景観・教育・国土保全といった**多面的機能**を有しています。地域住民等の共同活動によって守られている**国民共有の財産**です。県内の棚田の情報は、宮崎県拠点Webサイトに掲載しています。



# 宮崎の世界農業遺産・日本農業遺産

## 世界農業遺産



地域に伝わる伝統文化「神楽」

### ●高千穂郷・椎葉山地域(平成27年12月認定)

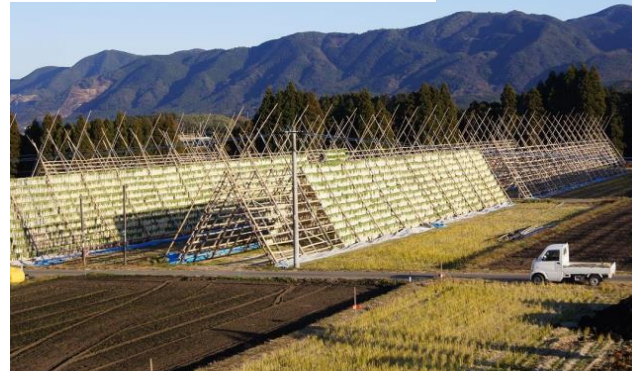
森林に囲まれ平地が極めて少ない環境下で、人々は針葉樹による木材、広葉樹を活用したしいたけ、和牛や茶を生産し、棚田での稲作や焼畑等を組み合わせて生計を立ててきました。標高の高い傾斜地で農業用水を確保するために建設された山腹用水路は総延長500kmにも及び、用水供給のほか、斜面を流れ落ちる雨水を受け排水することで、周囲の集落を災害から守る役割を果たしています。また、地域に伝わる伝統文化「神楽」は、五穀豊穰などを願う神事の舞踏です。現在もほとんどの集落で神楽が奉納され、厳しい山間地で暮らす人々が、生活の安定を願う祈念の場として大切に受け継がれています。

令和7年10月31日には、高千穂町で世界農業遺産認定から**10周年の記念シンポジウム**が開催され、関係者や地域住民など約200名が出席。認定から10年の歩みを再認識するとともに、当地域の価値を未来に繋いでいく思いを新たにしました。



10周年記念シンポジウム

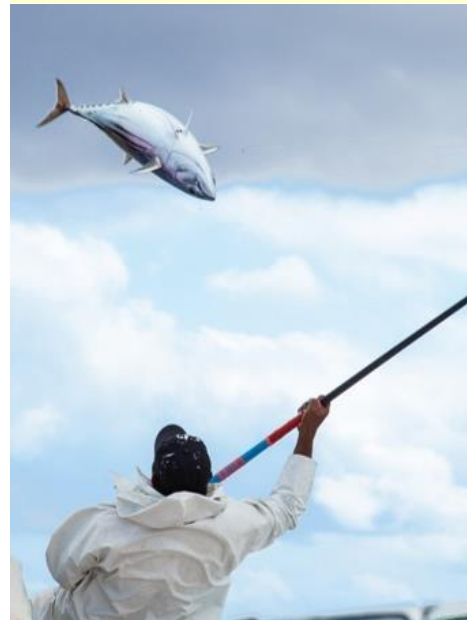
## 日本農業遺産



写真上は大根やぐらの中、下は干した大根の葉を食べる牛

### ●田野・清武地域(令和3年2月認定)

江戸時代後期に自然災害の備えとして「干し野菜」が始まり、時代の流れと共に「千切大根」と「干し大根」の生産に変化しています。特に「干し大根」は、風土を最大限に活かし、大根を丸ごと1本干す方法が伝統的に継承され、やぐらの景観も観光資源などに生かしています。



### ●日南市(令和3年2月認定)のかつお一本釣り漁業

300年も続く伝統漁業で、大規模化する現代の漁業とは対照的に、必要な量だけ釣り上げ、かつおの資源を守ることを優先し、昔ながらの技術が受け継がれています。また、船を造るために杉の林を造った歴史を持つ**餌肥林業**とともに発展し、広大な餌肥杉の山々の恵みを伝統漁や地域の中で利用しています。

# 農家経営の所得安定のために

## 【経営所得安定対策】

- 経営所得安定対策では、担い手農家の経営の安定に資するよう、諸外国との生産条件の格差から生ずる**不利を補正する交付金（ゲタ対策）**と、農業者の拠出を前提とした**農業経営のセーフティネット対策（ナラシ対策）**を実施しています。
- さらに、食料自給率・食料自給力の維持向上を図るため、飼料用米、麦、大豆など戦略作物の本作化を進め、**水田のフル活用を図る水田活用の直接支払交付金**を実施しています。
- 需要に応じた生産・販売**に積極的に取り組んでいたが、農業経営の安定が図られるよう、有効活用をお願いします。

## 令和6年度 宮崎県拠点支払実績

- 畑作物の直接支払交付金（ゲタ）  
（93,396千円）
- 水田活用直接支払交付金  
（10,651,960千円）



## 水田活用の直接支払交付金及び関連対策

### 水田活用の直接支払交付金

（令和8年度予算概算決定額：2,612億円）

#### 戦略作物助成

対象作物	交付単価
麦、大豆、飼料作物	3.5万円/10a※1
加工用米	2.0万円/10a
WCS用稲	8.0万円/10a
飼料用米、米粉用米	収量に応じ、5.5万円～10.5万円/10a※2

※1 多年生牧草について、収穫のみ行う年は1万円/10a

※2 飼料用米の一般品種について、標準単価6.5万円/10a（5.5～7.5万円/10a）

#### 産地交付金

「水田収益力強化ビジョン」に基づく、地域の特色を活かした魅力的な産地づくりに向けた取組を支援します。

#### 都道府県連携型助成

都道府県が転換作物を生産する農業者を独自に支援する場合に、農業者ごとの前年度からの転換拡大面積に応じて、都道府県の支援単価と同額（上限：0.5万円/10a）で国が追加的に支援します。

#### 畑地化促進助成

（令和8年度予算概算決定額：2,612億円の内数）  
（令和7年度補正予算「畑地化促進事業」と併せて実施）

#### 畑地化促進事業

（令和7年度補正予算額：195億円）

水田を畑として利用し、畑作物の本作化に取り組む農業者に対して、畑利用への円滑な移行を促し、畑作物の需要に応じた生産を促進することを目的として、生産が安定するまでの一定期間、継続的に支援（伴走支援）を行うとともに、畑作物の産地づくりに取り組む地域を対象に、関係者間での調整や畑地化に伴う費用負担（土地改良区の地区除外決済金等）等に要する経費を支援します。

#### 畑作物産地形成促進事業、コメ新市場開拓等促進事業

畑作物産地形成促進事業：（令和7年度補正予算額：135億円）  
コメ新市場開拓等促進事業：（令和8年度予算概算決定額：140億円）

実需者との結び付きの下で、対象作物の生産性向上等に取り組む農業者を支援します。

## 経営所得安定対策等推進事業等

（令和8年度予算概算決定額：70億円）

経営所得安定対策等の交付金の手続等の事務に必要な経費を措置するとともに、対策の推進、水田収益力強化ビジョンの作成を行う都道府県、衛星画像やドローン等の活用を含む作付面積の現地確認等を行う市町村等に対し必要な経費を助成します。

都道府県への助成に当たっては、対策加入者数・取組面積等にも配慮し、また、都道府県は上記事項に基づき、市町村等に適切に配分します。

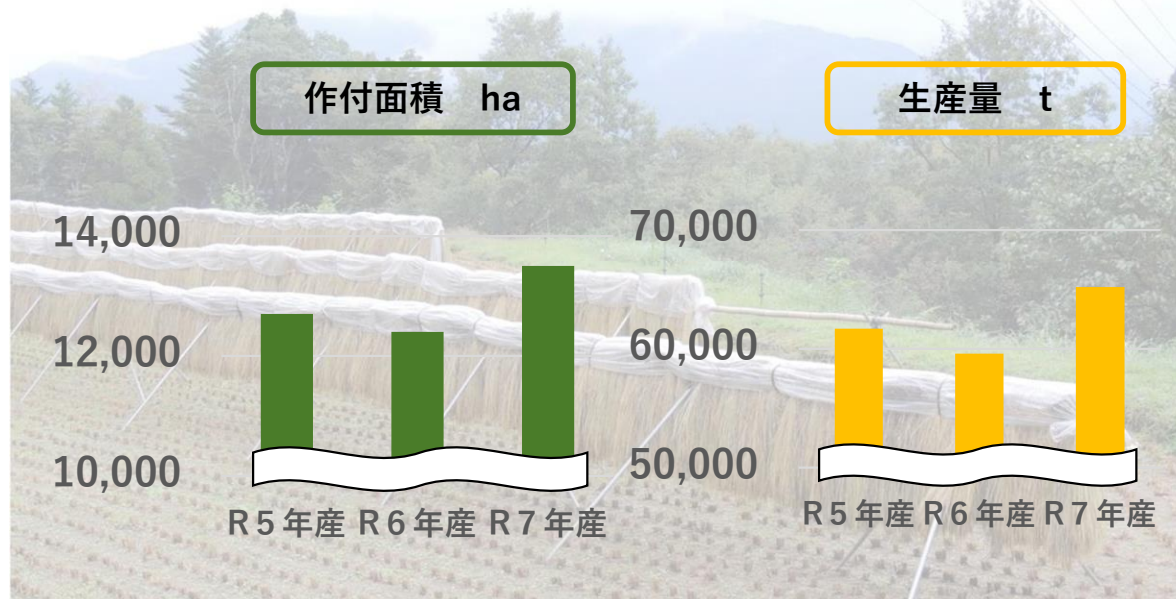
# 宮崎の「田んぼ」はどんな感じ？

○主食用米は需要量に対し生産量が不足したため増加しています。その一方、WCSや加工用米が減少しています。

## 【宮崎県の主食用米の作付面積及び生産量】

	作付面積(ha)	生産量(t)	作況
R5年産	12,700	61,700	99
↓	▲300	▲2,100	
R6年産	12,400	59,600	97
↓	1,100	5,600	
R7年産	13,500	65,200	102

資料：農林水産省「作物統計」



## 【宮崎県の水田における品目別作付状況】

	主食用米	WCS (稲発酵粗飼料)	飼料作物 (牧草など)	加工用米	飼料用米	大豆	そば	新市場 開拓用米	麦	米粉用米	備蓄米
R5年度	12,700	7,207	3,105	1,978	887	206	62	22	17	22	—
↓	▲300	168	▲87	130	▲1	▲2	▲36	11	0	▲1	
R6年度	12,400	7,375	3,018	2,108	886	204	26	33	17	21	—
↓	1,100	▲617	▲378	▲558	▲118	▲17	0	▲25	▲5	▲5	
R7年度	13,500	6,758	2,640	1,550	768	187	26	8	12	16	—

単位:ha

資料：農林水産省「水田における作付け状況」。ラウンドの関係で差引が合わないことがあります。

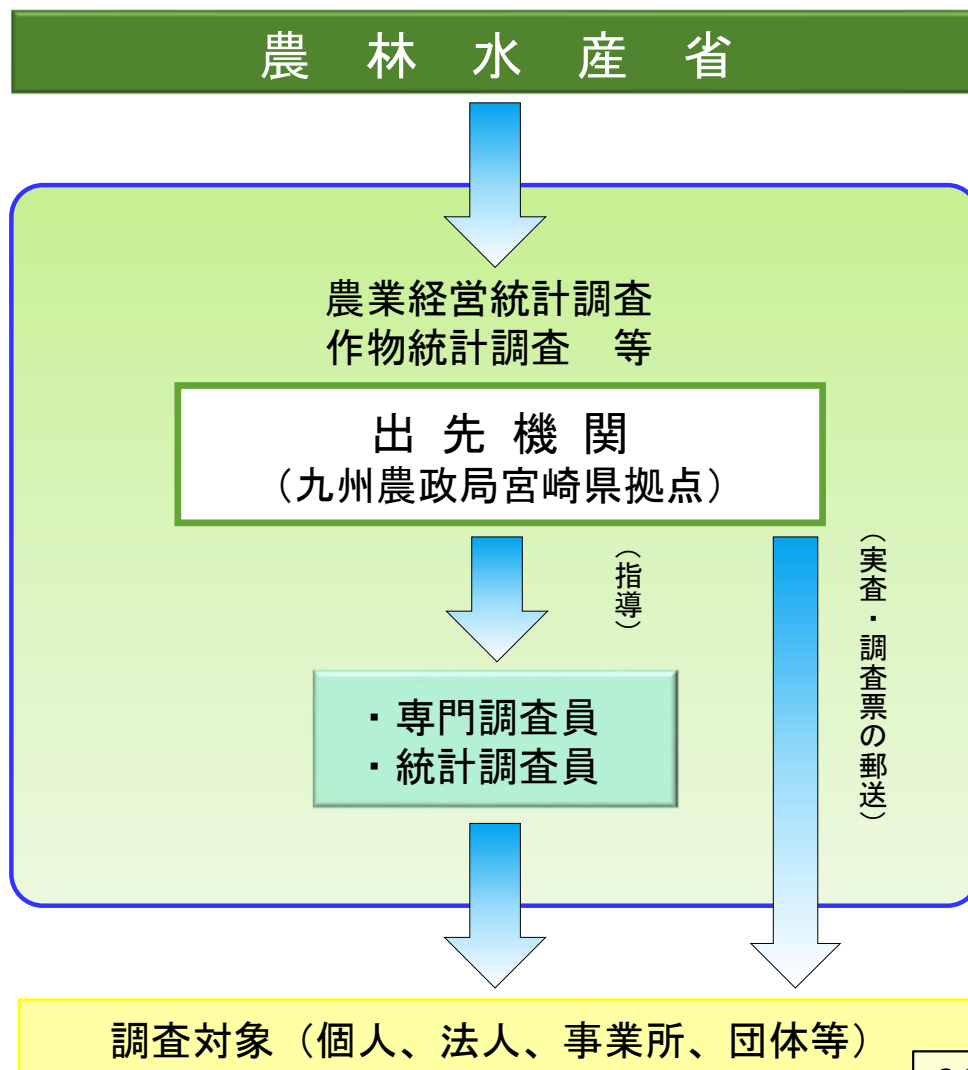
※「WCS」ホールクロップサイレージ：稲や飼料作物をサイロやラッピング等で乳酸発酵させた牛の飼料です。

# 農林水産統計調査の活用

○農林水産統計調査は、農林水産行政を支える「情報インフラ」として、食料・農業・農村基本計画等の各種計画に基づく政策目標の設定や評価、各種作物の需給安定対策等の発動基準、国の財政支出の算定根拠、農林水産業の現状の分析などに広く活用されています。

## 統計担当で実施する主な調査

- 農業経営統計調査
  - ・営農類型別経営統計
  - ・農畜産物生産費統計
- 作物統計調査
  - ・面積調査
  - ・作況調査  
(水稻、麦類、大豆、果樹等、野菜等)
- 特定作物統計調査
- 漁業経営統計調査
- 海面漁業生産統計 等



# 九州農政局宮崎県拠点では・・・

- 県内農業者等との意見交換会、農林水産施策等の情報提供、現場の課題等について情報収集を行い、課題解決に向けて取り組んでいます。
- 宮崎県拠点だよりを毎月発行し、県内農業者の取組や国の政策などを紹介。拠点WEBサイトや九州農政局公式Instagramで生産者の事例や作成した冊子の紹介しています。
- 農林水産省の施策への理解を深めてもらうため、様々な取組を行っています。(消費者との意見交換会、出前授業・講義、女性農業者との意見交換会、報道機関との懇談会など)



宮崎拠点  
WEB  
サイト



# てげがんばっちょる 宮崎の農業

## 令和8年4月

発行：九州農政局 宮崎県拠点  
編集：地方参事官室



〒880-0801  
宮崎市老松 2丁目 3番 17号  
TEL 0985-24-2365

農林水産省  
九州農政局